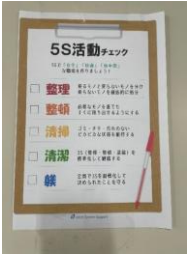


令和 8 年 4 月 1 日

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	かたかごの里	事業所番号	1610102780
住 所	富山市二俣368-1	管理者名	三浦 大志
電話番号	076-481-6878	対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要	
<活動内容> 活動場所； かたかごの里 実施日程； 令和7年4月より実施 利用者数； 14名 実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要； 5S活動の実践	<活動の様子> 5S活動意識付け  成果物  活動の様子  活動の様子 
<目的> ※スタッフと利用者が協力しながら、5s活動を通じてコミュニケーションを深める 1.利用者が働く環境を自ら整える経験を通じて、職業能力(整理・整頓・清掃・清潔・しつけ)を身につけることを目的とする 2.作業環境を整えるプロセスを通じて、段取り力・判断力・作業手順の理解力 を高める。 3.作業効率の向上だけでなく、主体性・協調性・安全意識の向上を図る	
<成果> 1.毎日の清掃担当をローテーションで決め、利用者が責任を持って取り組める体制を構築した結果、清掃や整頓の担当を責任を持って遂行する姿勢が見られ、協働作業に必要な基礎能力が向上した。 2.よく使用する道具の配置を見直し、「誰でも・すぐに・取り出せる」状態を整備したことにより道具の紛失や探す時間が減少し、作業効率が向上した 3.不要物の仕分けを実施し、作業場の動線を妨げていた備品を撤去したことで無理なく安全に移動できるようになった。 4.作業製品が持てない利用者には台車の上に製品を乗せて検品しそのまま完成品を運べるようにして作業時間の短縮と利用者が主体となって最後まで作業をやり遂げるようになった。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価	
連携した結果に対する意見または評価 5s活動を通して生産活動の向上と利用者が主体になれる職場作りを目的としてこの活動に取り組んだ。取り組みから一定期間が経過し、環境の変化を総合的に評価した結果、以下のような成果を確認できた。 環境の整備をしたことにより、作業導線が確立され、利用者主体の作業環境が整った。 清掃の取り組みにより、利用者自身が整理整頓という基本的ルールを習慣化できるようになった。 これは一般就労に必要な社会的スキルの習得につながるものであり、支援の質の向上という観点から見ても大きな意義がある。 また、環境を整えることで転倒などのヒヤリハットも減少した。これにより利用者の安心感の向上、そして安全衛生面の改善は福祉事業所としての重要な成果である。 5S活動を単なる清掃活動に終わらせず、業務改善につながる視点を育てるため、事例共有や改善提案制度の導入を検討する。 今後の課題 1.利用者が主体的に取り組めるよう、活動の成果を数値化・見える化し、達成感を得られる仕組みを強化する。 2.一部の利用者において、活動の継続にばらつきが見られるため、個別支援計画と連動した支援が必要である。	
連携先企業(担当者)	ヨシダ成形株式会社(堀田様)

利用者からの意見・評価	
参加した利用者からの意見・評価 A氏の意見 ◇ 作業がやりやすくなった 作業に必要なものが分かりやすくなったので探したりする時間が減り、作業に集中できるようになった。通路がきれいになってつまずくことがなくなった。 B氏の意見 ◇ 全員が理解しているのか不明 元の場所に戻さない人がいるので置き場所を分かりやすく表示するなど全体にもっと周知してほしい。	